

いつているかな
海上自衛隊の活動

かいぞく 海賊から船を守る!



海賊は、海の強盗。物語ではなく現実にいます。船を守り、安全に貿易や旅行ができるよう、各国が協力して海賊対策にあたっています。海上自衛隊も現地で活動しています。

世界のどこの海で?



海賊が現れるのは、東南アジアのマラッカ海峡や、ソマリア沖のアドデン湾。特に、スエズ運河を利用する数多くの船が通るアドデン湾は深刻です。海上自衛隊は、ここで任務にあたっています。

スエズ運河とは?

紅海と地中海を結ぶエジプトの運河。ヨーロッパ・アジア間を劇的に短縮した貿易に不可欠の航路。

現代の海賊って?



海賊の正体は、不安定な国政と貧困に苦しむ、ソマリアの漁師や軍人たち。漁船やボートで大型船をおそい、船員を人質にとって身代金を要求します。銃やロケット砲、GPS無線などを用いたハイテクの武装をしています。



▲ソマリア沖で日本に關係する船をおそった海賊

提供：日本船主協会

海上自衛隊による船の護衛

2009年から、護衛艦をアドデン湾に派遣しています。船団を組んで船をガードしながら、安全な海域まで送ります。ヘリコプターや航空機で、空からもパトロールをします。



▲P3C哨戒機がアドデン湾上空から監視し、護衛艦と哨戒ヘリコプターが船団の前後につきます



▲哨戒任務に向かう哨戒ヘリコプター



◀船団を先導する護衛艦「ゆうだち」



▲護衛艦は常に周囲を警戒しながら、船団を護衛します



▲P3C哨戒機はアドデン湾を広くパトロールし、不審船の情報を護衛艦や他国の船に送ります

ジブチに活動拠点建設

2011年、ソマリアのとなりの国ジブチに、航空隊の基地が完成。陸上自衛隊と共同で航空機の活動をさせ、空からのパトロールを充実させています。



◀7月7日の新活動拠点開所式。ジブチと日本の国旗を掲揚しています



▲2機の航空機をホースでつなぎ、燃料移送作業をします

任務のあいまにおたのしみがいろいろあります!



▲合同でたん生日のお祝い



▲国立青少年保護センターで現地の子どもたちと交流する隊員

ジブチはこんな国

ジブチ共和国：首都ジブチ
面積：2万3200平方キロメートル
人口：82万人(2010年)
公用語：アラビア語、フランス語
1年中暑くて降水量の少ない砂漠のような風土。農作物は輸入にたよっています。

隊員からのメッセージ

物流をになう商船を海賊から守り、日本のみなさんの生活をささえる任務は、責任重大。がんばる!

疑問や興味のわいたことを自分なりに調べてみよう!



写真は防衛省ホームページより